

研究教育業績（2014-2018 年度）

I. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文] (査読なし)

- 1) 小林力, バーチャル心筋・膵臓細胞を用いた卒業研究の実際, 日本薬科大学教育紀要, 4, 31-35, (2018).

[著書]

- 1) 小林力 (訳), 第四の大陸・人類と世界地図の二千年史 (T. レスター著), 中央公論新社, (2015).

[その他]

- 1) 小林力, コラム 『薬学昔むかし』, 日本薬学会ファルマシア, (2006-2015).
- 2) 小林力, 川口淳一郎, 山田陽城, セレンディピティ: 偶然の観察を大きな発見に結び付ける能力, 座談会, 東京人 (北里研究所 100 年・特集号), 都市出版, 1 月増刊号, 86-93, (2014).

2. 主な学会発表

[国内学会]

- 1) 小林力, 戦中戦後、混乱する医学薬学雑誌の出版状況, 日本薬学会, 千葉, 3 月, (2019).
- 2) 小林力, サルファ剤・忘れられた奇跡とその影響, 日本薬史学会, 新潟, 10 月 (2018).
- 3) 小林力, バーチャル細胞を用いた薬科大学卒業研究, 日本薬学会, 金沢, 3 月, (2018).
- 4) 小林力, サルファ剤はいつ日本に入ってきたか, 日本薬史学会, 埼玉, 10 月, (2017).

[その他]

- 1) 小林力, セレンディピティを生む組織と風土, アスビオファーマ社, 神戸, 4 月, (2017).
- 2) 小林力, 素人が本を出版するまで: 趣味の翻訳入門, 東京和敬談論会, 東京, 5 月, (2016).
- 3) 小林力, フェノールとプラスチック時代の幕開け, 日本化学品輸出入協会セミナー, 東京, 大阪, 5 月, (2015).
- 4) 小林力, 窒素固定と農業革命: パンを空気から作る, 日本化学品輸出入協会セミナー, 東京, 大阪, 6 月, (2014).

3. その他特筆すべき研究業績

II. 教育業績

1. 担当授業科目

2018 年度

- 1) 内分泌・生殖器・感覚器・皮膚疾患と薬 (薬学科 4 年)
- 2) 信頼関係の構築 (薬学科 2 年)
- 3) 薬理学 II (医療ビジネス薬科学科さ、2 年)
- 4) 疾病と治療薬 II (医療ビジネス薬科学科さ、2 年)

2017 年度

- 1) 薬理学 IIIB (薬学科 4 年)
- 2) 信頼関係の構築(薬学科 2 年)
- 3) 薬理学 II (医療ビジネス薬科学科さ、2 年)
- 4) 疾病と治療薬 II (医療ビジネス薬科学科さ、2 年)

2016 年度

- 1) 薬理学 IIIB (薬学科 4 年)
- 2) 薬理学 II (医療ビジネス薬科学科さ、2 年)

2015 年度

- 1) 薬理学 I (薬学科 2 年)
- 2) 薬理学 III (医療ビジネス薬科学科さ、2 年)

2014 年度

- 1) 薬理学 I (薬学科 2 年)
- 2) 薬物代謝安全性学 (薬学科 3 年)
- 3) 薬理学 III (医療ビジネス薬科学科お茶、2 年)
- 4) 薬理学 III (医療ビジネス薬科学科さ、2 年)

2. その他特筆すべき教育業績

- 1) 薬学体験学習 (2018)
- 2) 薬理系実習 (2013～2015)
- 3) 医療系実習 (2014～2015)